

## 令和3年度の 予算編成方針は

**市長** 市民の皆さんが必要な事業は、予算に反映させる。



田中次廣 議員

### 道路の維持管理について

**議員** 来年度の予算編成方針では、市民の声・現場の声を反映した施策を積極的に取り組む事業に予算を反映させるとあるが、積極的に取り組む事業というのは、何かの制約があるのか。  
**市長** 制約はないというふうに考えている。市民の皆さんの声・現場の声を反映した事業について市民の皆さんにとって必要な事業として、予算に反映をさせていかなければと思っている。市道の

維持管理事業においては、皆さん方の要望に早急に対応するため、修繕料など支所予算へ配当を行っている。

**議員** 市民の方からは、いろんな要望等があると思う。その要望に対し、検討結果の報告が市民の方になされていない。報告を行うことを徹底していただきたい。

### 原城振興公社の運営について

**議員** 原城温泉真砂は平成11年に開業し21年を経過しており、これから修繕改修等が出てくること予想される。今後この施設の民間委託の考えは。  
**副市長** 令和2年度から6年度まで原城振興公社で指定管理者を引き受けることになっている。その後については、今、行革大綱等も令和3年度から新たに改定を行うので、真砂の在り方についても検討をお願いしたいと思っている。

### 世界遺産関連施設整備について

**議員** 世界遺産関連施設は、令和8年度の供用開始になっている。整備にあたっては活用計画や、整備基本計画の策定が前提になるが、今年度活用計画の策定ができた段階で、来年度整備基本計画を策定するとの確約を、原城跡・日野江城跡検討委員会から得ることにより、この世界遺産関係の施設が1年でも早くできると思うが。  
**教育長** 良い意見をいただいたので、12月の会議において、その旨を伝え、どのように改善できるかも含め、そのようなお願いをしたい。



原城温泉 真砂



質問の様子を動画で見よう

### 地域電子通貨事業の特典は、2万円金を出せば、市から1万円付いて3万円の買い物ができることが

**地域振興部長** その通りである。



小林知誠 議員

### 鳥鉄跡地利用について

**議員** 現在の考えと安全対策について伺いたい。  
**市長** 早期完成に向けて事業の推進を図っている。道路として必要な安全施設の整備と、市民に対しては交通ルールの啓発、意識向上のための交通教室の計画を進めている。  
**議員** 旧踏切を通る交通量は、多いところでのどのくらいあるか。  
**建設部長** 県道の雲仙有家線で、午前7時から午後7時まで5,700台

程度である。  
**議員** 平均すると1分間に8台の通過になる。安全対策を十分に取らないと交通事故の多発になる。



旧有家駅横踏切

### MINAコインについて

**議員** 事業参加者の1万5千人の内訳は。  
**地域振興部長** スマホの保有率から考えて、市内が1万2千人。市外が3千人と見込んでいる。  
**議員** この事業による特典を分かりやすく言えば、2万円金を出せば、市から1万円の金が付いて3万円の買い物ができるということか。  
**地域振興部長** その通りである。  
**議員** 1億5千万円の税

金を、市内外の1万5千人で利用するこの事業は、市民にとっては大変不公平な事業である。

### 給食センターについて

**議員** 深江の給食センターは売りに出されたとうわさを聞いたが、真実のほどを聞きたい。  
**市長** そういう事実はない。  
**議員** 深江のセンターは来年9月以降も使う気があれば使えるか。  
**教育次長** 使える。  
**議員** 深江のセンターを使うほうが地産地消・学校給食法・食育基本法に合致すると考えるが。  
**教育長** 小林議員は深江、深江といわれるが、私は全体を見通して考えている。  
**議員** 私は深江町民の声を聴いて発言している。深江のセンターから運んだほうがおいしい給食を提供できる。



質問の様子を動画で見よう